



学校評価アンケートの結果について

アンケートへの御協力、ありがとうございました。結果を分析し、より良い教育活動の実現を目指します。要望等については、全職員で共通理解を図り、必要な改善を進めます。励ましの言葉等は、励みにするとともに、皆さんの期待を裏切ることがないように、後期も真摯に取り組みます。

＜生徒＞ ※満足度：肯定的な回答「そう思う」「だいたいそう思う」を足した割合

No.	質 問 内 容	満足度
1	学校生活が楽しい。	93.2 %
2	学校行事や学年行事に積極的に参加している。	91.3 %
3	授業に意欲的に取り組んでいる。	91.9 %
4	授業でわからないことがあった場合は、先生や友達に教えてもらいながら解決している。	91.3 %
5	テスト勉強の仕方がよくわかる。	69.8 %
6	復習や予習を行っている。	69.0 %
7	学校生活の約束や交通ルール等を守っている。	96.7 %
8	あいさつを大切にしている。	95.1 %
9	朝ご飯を毎日食べている。	91.2 %
10	学校の出来事を家族によく話している。	83.5 %
11	先生は悩み事等に、親身に素早く対応してくれる。	91.9 %
12	先生はよいところや努力していることを認め、励ましてくれる。または、前向きな声かけで、やる気を出させてくれる。	93.6 %
○多くの生徒が充実した学校生活を送っています。学校内外で気持ちの良い挨拶をしています。また、地域の方から「朝、大きなゴミを出していると生徒さんが手伝ってくれた。感謝しています。」等の感謝の連絡も複数回いただいています。後期は、大きな学校行事が目白押しです。目的や目標を明確にしながら、生徒たちが達成感を味わえるようにします。		
○学習面では、「復習・予習の取組」や「テスト勉強の仕方」が課題です。継続的な復習・予習は、効果的なテスト勉強の第一歩です。3年生には、実力テストの結果から個人の課題が分析された個票が一人一人に配付されています。お子さんが家庭で学習に取り組んでいる際は、励ましの声かけをお願いします。学校は、引き続き、学力向上策を検討していきます。		

＜保護者＞ ※満足度：肯定的な回答「そう思う」「だいたいそう思う」を足した割合

No.	質 問 内 容	満足度
1	学校は広報活動（学校・学年だより、ホームページ等）を通じて、教育活動の内容や生徒の様子をしっかりと伝えている。	96.1 %
2	学校は生徒の悩み等に、親身かつスピード感をもって対応している。	88.9 %
3	学校は生徒の安全・安心の確保に努めている。	94.1 %
4	学校は生徒が良好な人間関係を築けるように、いじめ防止に取り組んでいる。	87.8 %

5	学校は生徒の健康管理の維持・向上に努めている。	93.4 %
6	学校は行事等で生徒に有意義な体験をさせ、将来に生かせる力の育成に努めている。	91.9 %
7	子供は楽しく学校に通っている。	92.2 %
8	子供は復習や予習などに取り組んでいる。	56.0 %
9	家庭は子供の人間関係を把握している。	82.3 %
○広報活動に 96.1 %の肯定的な回答をいただくなど、学校の活動が好意的に捉えていただけていることをうれしく思います。引き続き、活動が形骸化することがないよう、様々な視点で見直しを図るとともに、家庭に学校の様子が正確に伝わるよう取り組みます。		
○生徒の未来を生き抜く力の育成に向け、プレゼンテーション力（表現力）の育成に注力しています。積み重ねが必要ですので、授業や総合的な学習の時間、生徒集会等の持ち方を工夫しながら、表現の場を設定していきます。		

<職員> ※満足度：肯定的な回答「そう思う」「だいたいそう思う」を足した割合

No.	質 問 内 容	満足度
1	「報告・連絡・相談」を通して、職員間の連携を図っている。	96.6 %
2	形骸化した取組を見直しながら校務分掌に取り組んでいる。	100 %
3	自ら業務改善を行い、働き方改革を進めている。	86.2 %
4	危機管理（授業における安全性の担保、部活動における安全性の担保、施設の安全管理、綱紀粛正など）に努めている。	100 %
5	「研究通信」の内容を指導や教材研究に反映させている。	82.1 %
6	教科の特性を生かした授業を行っている。	96.3 %
7	教科部会やそれに準ずる手立てを講じて、指導力の向上を目指している。	100 %
8	生徒の悩み事等に親身かつスピード感をもって対応している。	96.5 %
9	生徒のよいところや努力していることを認め、励ましている。または、前向きな声かけで、生徒にやる気を出させている。	100 %
10	生徒の人間関係の把握に努めている。	96.6 %
11	学年で設定したノー残業デーを実行している。	100 %
12	学年分掌が均等になるよう、見直しを図ったり、サポート体制を整えたりしている。	82.1 %
13	生徒は自己肯定感が高い。	89.3 %
14	生徒は旺盛な意欲をもっている。	82.2 %
15	生徒は南中学校に愛着をもっている。	93.1 %

<保護者の自由記述より>

Q 生徒に対し、偏見や差別的な態度で接する先生がいると感じているようです。子供同士のいじめについて、指導する立場でありながら、生徒にそのような思いを感じさせる接し方はどうなのかと思います。 A 生徒がそのように感じてしまう行為があったことを反省します。 職員アンケートの「生徒の悩み事等に親身かつスピード感をもって対応する」の回答からもわかるように、職員は高い意識をもって生徒と接する努力をしていますが、言葉の遣い方や表情から誤解が生じてしまった事案もありました。お子さんが不快だと感じた場合は学校に相談ください。真摯な対応に努めます。また、ひいき等についても、一切ないよう努めます。 Q プール授業ですが女子の見学が多いとききます。無くしたいとは思いませんが女子、男子別で行うなどはどうなのでしょう？

- A ラッシュガードの着用や夏休みに補習を行うことなど、生徒が思春期にあることを考慮して取り組んでいます。男女を分けての実施は授業回数（6回→3回）が減ってしまうことから、希望に応えることが難しい現状です。多くの生徒が積極的に参加できる工夫を今後も検討していきます。
- Q 健康面では、体操服登校で涼しく登下校でき、非常に助かります。
- 靴や靴下も、白指定などの決まりがないので（中略）家計的にも助かっていますので、今後も続けてほしいです。ただ、体操服は毎日洗うもので、どうしても名札がとれやすいです。体育の授業で、名札がはがれていたら減点と言われたそうですが、名札を買いに行っても取り寄せに時間がかかります。（中略）それで「減点」は理不尽ではないでしょうか？（略）
- A ジャージ・体操服の名札について、保健体育の授業で持ち物の確認として名札の点検をしていますが、名札がついていなくても減点することはありませんので、安心してください。ジャージ販売店（小路スポーツ）の業者用のプレス機で貼り付けてもらおうと、剥がれにくいそうです。また、1か所250円程度で刺繍することも可能だそうです。
- Q 生徒たちの下校時、車から見て、ちょっと自転車危ないなと感じる場所がありました。
- Q 学校の坂を降りた交差点の下永吉側に交差点から続く狭い道がありまして、そこから自転車が出てくるときがあります。横断歩道はないので、走行は注意していますが、生徒たちにも注意喚起をお願いします。
- A 自転車の乗り方については、職員だけでなく、生徒集会で生活安全委員会が発表を行うなど、全校体制で注意喚起を行っているところです。命に関わることで、継続的に喚起していきます。家庭におかれても指導と確認をお願いします。
- Q 部活の外部での練習や大会で保護者の送迎を必要としていますが、特別に顧問からの連絡はなく1ヶ月の予定表を配ただけで終わり。前日に現地集合の連絡。保護者も部活の予定だけでなく色々都合があるのだから、せめて1週間前に一度連絡をくれるだけでも予定を組み直せたり、お願いできたりします。（略）
- Q 毎月の部活の日程表も学校のホームページに載せてほしいです。子供が毎月、持ってこないの、把握出来なくて困る。
- A 大会等の送迎に協力いただきありがとうございます。月の予定表配付と部員への確認・周知を行っているところですが、送迎が必要な場合は、家庭が困らないようにします。月の予定表はお子さんからもらって掲示するなど、家庭で予定が把握できるようお願いします。
- Q おおとりや学年だよりを毎回楽しみにしています。
- Q 色々な情報を発信していただいたり、校長先生の想いを沢山伝えていただいたりと感謝しております。
- A 毎月の発行を楽しみにしていただいていること、うれしく思います。「学校だよりのファンである」という手紙をいただいたり、「内容が良かった」と伝えていただいたりすることにも感謝しています。ホームページは、旬の内容をスピード感をもって発信する手立てとして、また、学校・学年だよりに掲載しきれない写真等が閲覧できる手立てとして活用してきましたが、市内小中学校の中で最も多くのアクセスがあることから、ホームページが皆さんに定着したように感じます。そこで、これまで学校だよりに掲載してきた校長の話は、月初めの発行という縛りのある学校だよりから切り離し、関連する行事の写真等と併せて旬のタイミングで「校長だより」としてホームページに掲載します。引き続き、たくさんのアクセスをお願いします。（プリントアウトも可能です。）